

令和2年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【 福岡県 】

学校名【 八女市立南中学校 】

1 実践テーマ	①・II・③・IV・V（複数選択可）
2 実施対象者 (学年・人数)	対象学年：全学年 189名 (3年生53名、2年生71名、1年生65名)
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 () ② 行事名 (特別支援教育講演会) ③ その他 (専門委員会による図書紹介) (2) 地域における活動 ① イベント名 () ② その他 ()
4 目標 (ねらい)	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を踏まえ、全学年の生徒を対象に、パラスポーツのトップアスリートからの講演などを通して、特別支援を要する生徒もそうでない生徒もともに学び、ともに生活やスポーツを行うことで、お互いの違いを認め合い、尊重しあう態度を育てる。
5 取組内容	○特別支援教育講演会 「パラアスリートの日常と、障がいを負って得ることができたこと」 車いすバスケットボール (ライジングゼファーフクオカ所属) 福澤翔選手 (リオデジャネイロパラリンピックリザーブ選手) 平井美喜選手 (2020 東京パラリンピック強化指定選手) 日時：11月20日(金) 13:50~15:40 対象：全学年 内容：講話・車いすバスケットボール体験 (シュート体験、試合体験)

5 取組内容

日常生活の様子や、車いすバスケットボールとの出会い、トップアスリートとしての心構えなどを、ご自身の経験や失敗を通してわかりやすくお話ししていただきました。



特に、生徒からの緊張や失敗についての質問に対して、「試合（本番）で失敗するかも」と思う気持ちは日頃の練習不足を表しているから、十分な準備（練習）をすることがとても大切だと答えられたのが印象的でした。



○専門委員会による図書紹介

「オリンピック・パラリンピック関連図書紹介」

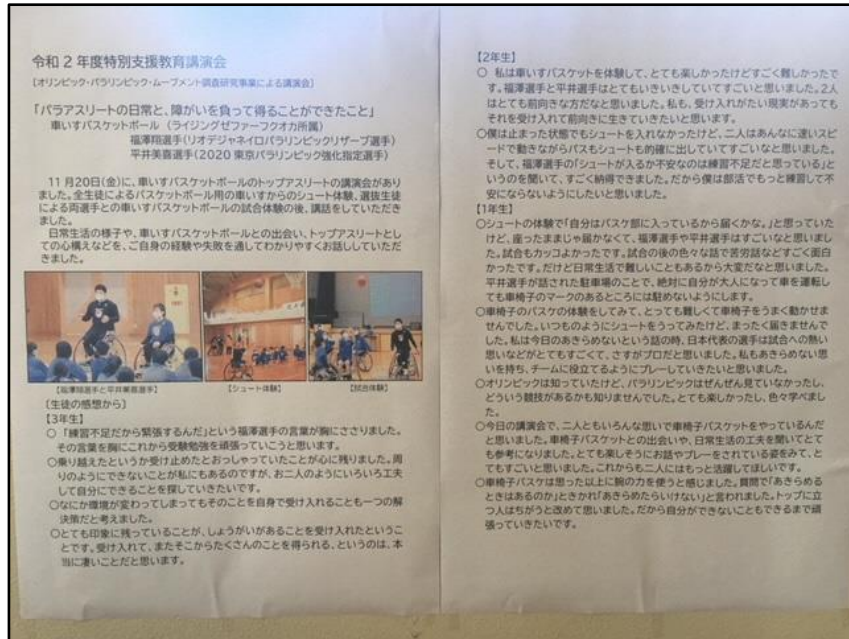
スポーツ及びオリンピック・パラリンピックの意義や歴史や国際理解に関する学びを進めるために、委員会による図書紹介を行い、広報啓発を行った。さらに啓発のために委員会でオリンピック・パラリンピックの種目（12種目）のしおりを作り配布した。



(種目のしおり)

○各取組の振り返り

取組の直後の帰りの会等で、各クラス感想の記入や紹介等を実施した。その後、模造紙掲示や学年便り等を活用して、取組の振り返りを行った。



(模造紙掲示による取組の振り返り)

6 主な成果

・特別支援教育講演会では、昨年度同様にパラスポーツのトップアスリートである選手を招聘することができた。今回は、車いすバスケットボール選手で、ライジングゼファーフクオカ所属の福澤翔選手・平井美喜選手に講演をいただいた。

(生徒感想から)

・「練習不足だから緊張するんだ」という福澤選手の言葉が胸にささりました。その言葉を胸にこれから受験勉強を頑張っていこうと思います。「乗り越えた」というか受け止めたとおっしゃっていたことが心に残りました。周りのようにできないことが私にもあるのですが、お二人のようにいろいろ工夫して自分にできることを探していきたいです。

・とても印象に残っていることが、障がいがあることを受け入れたということです。受け入れて、またそこからたくさんのごことを得られる、というのは、本当に凄いことだと思います。パラリンピック出場へ向けて頑張ってください。

7実践において工夫した点(事業の特色)

特別支援教育講演会では、全生徒を対象としたため、講演だけでなく、車いすからのシュート体験も全生徒による体験や選抜生徒による車いすバスケットボールの試合体験をプログラムで実施した。特に、車いすバスケットボール用の車いすを6台準備することで、全生徒のよるシュート体験を実施することができた。

また、オリンピック・パラリンピック関連図書紹介も生徒会専門委員会の取組として実施したり、それぞれの取組について模造紙による掲示や学校便り、学年便り等で取組の振り返りを行ったりすることで学校全体として、オリンピック・パラリンピックへの機運を高めた。

8 主な課題等	<ul style="list-style-type: none"> • トップアスリートによる講演会を学校で実施できたことは大変有り難い。次年度以降、継続的な実施ができないか検討したい。
9 来年度以降の実施予定	<ul style="list-style-type: none"> • 今回購入したオリンピック・パラリンピック関連図書に加え、新聞の切り抜きによる情報提供等を継続的に生徒会専門委員会の取組として継続実施していく。 • 特別支援教育講演会は例年事業として実施する。昨年同様に、パラスポーツのトップアスリートが招聘することができ、大変有り難かった。来年度以降、当校単独でトップアスリートを招聘は難しい。